

エコニュース さって



第 7 2 号
平成 29 年 10 月 6 日
さって市民環境ネット
TEL 48-0331

腐葉土と野菜づくりの会 特集号

報告：澤村

第 1 5 0 回 : 3 月 1 2 日 (日) 1 0 時開始、天気；晴、出席者数；1 8 名

今回の内容：腐葉土第一基の切返し、種ジャガイモ（男爵 20 kg＋キタアカリ 20 kgの計 40 kg）の植付け、タマネギの株周りに化成肥料の追肥。

GW連休中に野菜苗を植える会員が多いことから、次回（4 月）には熟成腐葉土の頒布が必須であり、第一基の切返しを行いました。併行して種ジャガイモ切り（半分、約 50 g）と殺菌灰付けを行い、終了後、全員が畑に移動して、畝をつくり約 30cm 間隔で種ジャガイモを植付け、間に元肥えとして一握りの化成肥料（N:P:K=8:8:8）を施肥しました。



種ジャガイモ半分に切り、殺菌灰付け作業

次いで、タマネギの株の回りに、化成肥料約 15 粒位ずつをできる限り根元に触れないようにしながら追肥しました。

第 1 5 1 回 4 月 2 3 日 (日) 9 時開始、天気；晴、出席者数；1 9 名

平成 2 9 年度総会開催：平成 2 8 年度活動報告書（案）と収支決算報告（案）、平成 2 9 年度活動計画（案）と予算（案）、規約の一部改正案が提案され、全て承認されました。

なお、4 月 9 日（日）に役員会が開催され、上記の原案が 2 時間かけて役員の交代、退会会員増対策を含めて真摯に審議されました。

今回の内容：

- ①熟成腐葉土第一基の、頒布・サツマイモ苗移植予定畑への散布と南公民館ゴーヤ移植前の堆肥用として 2 袋詰め、②腐葉土第二基切返し。



熟成腐葉土第一基の頒布

4 月 3 0 日 (日) 9 時から臨時開催、天気；晴、出席者数；1 0 名

内容：ジャガイモの芽欠き・追肥・土寄せ、草取り。

4 0 kg 植付けた種ジャガイモの芽が、全体的に芽欠き頃に育っていましたので、今年は、大きめのイモに成ることを趣旨に元気な芽を 2 本残して芽欠きを行いました。

更に、株の間に一握りの化成肥料を追肥し、イモが生長した時に露出しないように（日光でイモが青くなり有毒）土寄せを行いました。

第 1 5 2 回 5 月 2 1 日 (日) 9 時開始、天気；晴で夏日、出席者数；1 6 名

今回の内容：①第二基腐葉土の切返し、②サツマイモ苗（ベニアズマ 500 本）植え、③ジャガイモの土寄せ、④草取りなど。

去年は、春を過ぎると腐葉土床へ桜の若葉とともにひげ根が進入してきましたので、今年は進入を防ぐため、反省としてビニルシートを敷いて 2 回目の切返しを行いました。

サツマイモ苗植えに際しては、1m 間隔の畝、畝幅約 60 cm、株間隔 40 cm で水平植えをして、植える前後には水をタププリやりました。また、植えた後、3 日間（月・火・水）、夕方 5 時過ぎにグループ単位の有志が水やりを行いました。

第 153 回 6 月 11 日（日） 8 時開始、天気；うす曇り、出席者数；20 名

今回の内容：①エコライフ DAY 実施に向けて小中学校へ提供用の熟成腐葉土 24 袋詰め、②第二基腐葉土の切返し、③タマネギの収穫、④草取りなど。

小中学校向けのエコライフ DAY 2017 チェックシート配布を“さって市民環境ネット”が分担していることから、チェックシート配布に当り当会の啓蒙・普及を考慮して、例年とおり 12 各校に 2 袋ずつ、計 24 袋を提供することにしました。

第二基腐葉土は、今回、最後の切返しを行いました。



中球以上のタマネギが大収穫！

今年は、タマネギ苗約 1,000 本を植え、枯れたのは 1 割未満で、ほとんどが中球以上の大収穫で 1 人当たり 40 球位の頒布となり、各位から満足と喜びの声が聞こえました。また、これから頻繁に草取りを行うこととして、梅雨時に雑草が繁茂しないようにサツマイモ畑、ジャガイモ畑、空地の草取りを行いました。

第 154 回 6 月 18 日（日） 8 時開始、天気；曇り、出席者数；15 名

今回の内容：①ジャガイモの収穫、②熟成腐葉土と鶏ふんの散布、③草取りなど。

朝の挨拶後、先ず、熟成腐葉土を 8 かご（環境課の缶・びん・PET ボトル回収用かごを借用）に詰め、鶏ふん堆肥 15 kg 3 袋（ジョイフル本田で購入）と共に畑に運びました。

全員が畑に移動して、ジャガイモをキタアカリグループと男爵グループに分かれて一斉に手や手コテ（スコップ）を使って掘りました。今年は、茎を 2 本立てにしたのですが、生長時期に雨が少なく水不足となってイモのサイズが全体的に中球でした。ただ、農家の方も今年是不作の年だと言われていることから納得しました。それでも、種イモ 40 kg を植付けて、収穫したイモの総質量を試算すると約 300 kg（7.5 倍量）となりかなりの収穫でした。ジャガイモは栄養分（肥料）が沢山必要な野菜であり、来年度は、もう少し元肥え分を強化したいと思います。

ジャガイモ収穫の後地（奥マメを植える予定）に、熟成腐葉土と鶏ふんを散布しました。

第 155 回 7 月 9 日（日）の内容：男性群は草取り 8 時開始、女性群はカレー調理のため 9 時中央公民館へ集合してスーパーマーケットで食材購入、当会で収穫したジャガイモとタマネギを使って調理、11 時半から出席者数 17 名（子ども 1 名を含む）でカレー昼食懇親会開催しました。

梅雨時の雑草は生長が早くサツマイモ畑と周囲をとる計画ですが、大変蒸し暑く汗だくで熱中症の恐れがあり、全部は取らず 1 時間で終了して散会しました。

11時半には腹を減らした男性群も調理室に集まり、大皿に盛られたカレーライスを、野菜サラダと持ち寄った漬物とともに賑やかに世間話をしながら食べました。大皿の大盛りを食べる人も、お代りをする人もいて食欲旺盛にビックリしました。最後に記念写真を取り、全員で後片付けをして散会しました。

なお、このカレー昼食懇親会は、4回（年）目ですがコミュニケーションの場として大切と考えており、今後も継続したいと思います。



食べながら楽しく談笑！



大盛りを食べたぞ！ ぼくもいっしょ！

第 156 回 7 月 4 日（火）午後 5 時開始、天気；曇り、出席者数；3 名。

内容：熟成腐葉土を散布して土壌をならして苗床を作り、奥マメ約 1,000 粒をまきました。また、鳥に食べられないようにネットを張りました。その後台風 3 号の影響で大雨があったので、水をやらずにすみました。しかし、5 日後に見に行ったら発芽していましたが、大雨（土砂降り）から半分以上のマメが露出し、出た芽が萎れてしまっていました。

7 月 16 日（日）午後 5 時開始、天気；晴で猛暑から雷と夕立、出席者数；10 名

内容：奥マメ移植と直播き、サツマイモのつる返し・草取りなど。

7 月 17 日、18 日、19 日の午後 5 時から分担制で奥マメ（移植したマメと直播きマメ）の水やり実施。また直播きしたマメを鳥に食べられないように弓状に支柱し赤、青色の裏側が金銀色のテープを提げました。

7 月 23 日（日）午後 5 時開始、天気；うす曇りで雷、出席者数；8 名

内容；草取り、奥マメへの水遣り、サツマイモの根元へ米ぬか散布など。



直播きした奥マメの鳥防止のために提げた光る短冊

直播きのマメが全て発芽して数 cm に伸びて、鳥防止のキラキラ光るテープに効果があったらしく鳥に食べられてないことを確認できました。次年度から苗床を作らなくて直播きも考えたいと思いました。

第 157 回 8 月 20 日（日）8 時開始、天気；曇り 出席者数；19 名

内容：熟成腐葉土の頒布、畑の草取り、サツマイモのつる返しと根元への米ぬか散布など。

なお、8 月 9 日（水）に 2 名でサツマイモのつる返しを、8 月 12 日（土）一部雑草が繁茂して実を付けているので草取りを行いました。

熟成腐葉土の頒布には、今回からリユース袋（土のう用ポリ袋）をジョイフル本田で 24 円／袋を購入して、希望者に 20 円／袋で頒布して、自己管理で行うことにしました。

今年は一〜三基へはビニルシートを腐葉土の下に敷いて桜の木のひげ根の混入を防ぐことができたのですが、根元から最も離れた四基へもひげ根が混入してしまいました（枝の長さに匹敵して根も伸びる）。来年度は、春先からは全ての床にビニルシートを敷きたいと思います。畑は、奥マメに花が咲き、順調に生長していました。全員での草取り、サツマイモのつる返しと根元へ米ぬかを散布しました。米ぬかをまくとサツマイモが甘くなると言われています。

しかし、一方で、後日の確認されたことですが、微生物発酵・発熱して一部に根ぐされや葉が黄色くなり、リン分は豊富ですがチッソ分もあり、つるが伸び過ぎてしまった可能性もあって、



並んでマメ畑の草取り



開花始めたマメ

次回は、土づくりから考えることにしました。

第 158 回 9 月 20 日（水）8 時開始、天気；曇り、出席者数；10 名

台風 18 号の来襲で、17 日（日）の予定を、急きょ、20 日に延期しました（豪雨だと播いたタネが流れてしまう）が、10 名出席してくれたので予定した作業が全てできました。

内容：ダイコンのタネまき、草取りなど。

9 月 2 日にダイコン栽培用の畑の草取り、5 日に牛フン粉末（堆肥）と化成肥料を有志で散布し耕し準備しておきました。



空缶の底で穴をあけ三方に播いたダイコンのタネ

ダイコンのタネまきは、最初に、約 70 cm 幅の 2 本の畝をつくり、間隔約 35～40 cm ごとに畝の両側（実質株間の間隔は 1/2 となる）に空き缶の底で数 cm の穴をあけてタネ 3 粒をまき、土を被せ、その上にもみ殻を散布し、最後にジョーロで水を散布して終了としました。

なお、タネは青首ダイコン 3 種類（11 月末頃収穫 2 種、1 月末頃収穫 1 種）、200 株収穫を目安に約 600 粒を播きました。

【会員募集中！】 環境保全活動と一緒にやっていただく方を募集しております。是非、貴方も参加しませんか。〔さって市民環境ネット〕★問い合わせ先；久保田 修（代表）まで TEL 0480-42-1264

幸手の環境活動グループ：幸手権現堂桜堤保存会、権現堂川地域環境保全協議会、幸手自然愛護会、幸手ひがし幼稚園、エコ・グリーン幸手、くらしの会、上高野婦人会、倉松探検隊、幸手中央ロータリークラブ、すこやか「食」の会、子育て支援ねっとわーく、いきがい・はなみずきの会（いきがい大学伊奈学園 20 期）